

新潟市老人福祉センター 黒埼荘
令和 6 年度 年次報告書

令和 6 年度 新潟市老人福祉センター 黒埼荘
指定管理者 株式会社関越サービス

新潟市老人福祉センター 黒埼荘

令和6年度年次報告書

指定管理者 株式会社関越サービス

〔総括〕

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の分類において2類相当から5類へ引き下げられてから2年目を迎え、社会全体での行動制限の解除が進んだことにより、日常生活が従来の形へと戻った一年となりました。

「老人福祉センター黒埼荘」においても、利用者数の回復が顕著であり、特に令和6年3月31日より近隣施設である「アクアパークにいがた」が1年間の休館に入ったことも、入館者数の増加要因の一つとなったものと考えられます。

また、年度を通じて大きな事故やトラブルもなく、安定した施設運営を継続することができました。

〔利用状況および主な取り組み〕

- ・令和6年度の利用者数は116,344人となり、前年度比145%と大幅に増加した。これは、コロナ禍前の令和元年度との比較においても98.4%に達し、ほぼ以前の水準に回復しています。
- ・入館者数増加の一因としては、弊社が指定管理者として運営する市内9施設を対象に実施した「お風呂大好き選手権」や「秋の湯めぐりスタンプラリー」などの催しにより、各施設の利用者が他施設を巡るきっかけとなったことが挙げられます。
- ・地域コミュニティの形成を目的とした「ピンコ大会(ビンゴ大会)」を年間通じて開催し、延べ706名が参加、1回あたり平均59名の参加があり、好評を博しました。
- ・緊急時における対応体制の整備として、全職員が救命講習の受講および消防訓練に参加し、万が一の際にも迅速に対応できる体制を構築しました。
- ・施設本体および設備については、必要に応じた修繕を実施し、建物の安全性および機械設備の延命化を図りました。
- ・利用者からの意見・要望を施設運営に反映するため、「アンケート箱」を常設し、年間で14件の意見が寄せられました。

・外注業務委託費の削減を目的に、対応可能な業務については可能な限り自社職員による対応を実施しました。

[次年度の取り組み]

- ・令和6年度に好評をいただきました「秋の湯めぐりスタンプラリー」や「お風呂大好き選手権」を令和7年度も開催する予定です。さらに「みんなのお風呂川柳」や「懐かしの昭和歌謡ライブ」を開催することで、さらにたくさんの方にご利用いただければと考えております。
- ・地域のご高齢の方同士のコミュニティ作りを目的として、月1回のピンコ大会は、引き続き開催してまいります。
- ・現場スタッフとのミーティングを増やしコミュニケーションを密にすることで施設内の状況の把握をより確実なものとしします。それにより、ご利用者の満足度向上を図り、入館者数の増加に努めていきます。
- ・建物や施設設備に関して、巡回・点検・調査を定期的を実施し、早めの修繕やメンテナンスは将来的な問題を予防し、利用者の安全と安心を確保するために欠かせません。早めの修繕で建物全体の延命化を図ってまいります。
- ・館内巡回や衛生面にも目を配り、ご利用者が快適にご利用いただけるよう努めてまいります。